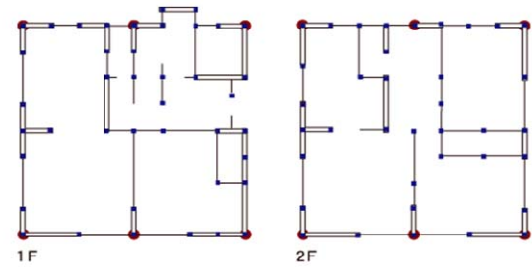


間取りの変更ができるセミオーダースタイルの規格住宅

耐震バランス設計

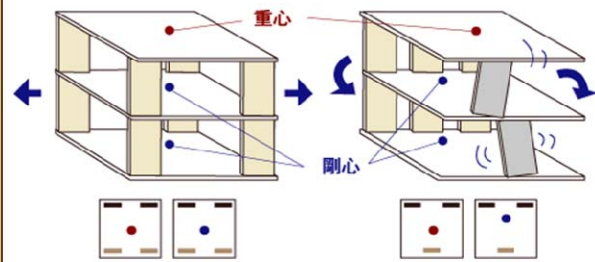
～JUSTが強い理由～



JUSTは耐力壁の偏心率9%、柱の直下率86.1%
耐力壁の直下率100%に設計されています。

【柱・耐力壁の配置と直下率】

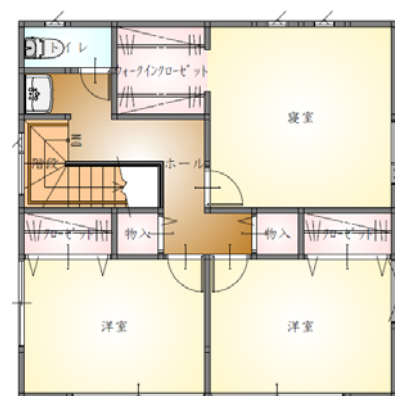
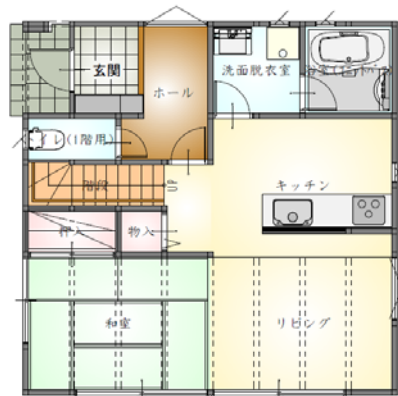
柱の直下率とは2階の柱の下に1階の柱がくる率、耐力壁の直下率とは2階の耐力壁の下に1階の耐力壁がくる率をいいます。フォーセンスが採用している高品位住宅の設計基準では、柱の直下率を60%以上、耐力壁の直下率を60%以上に定めています。



【耐力壁の配置と偏心率】

偏心とは重心と剛心のずれのことをいい、偏心が大きすぎると建物はねじれるようにして壊れる可能性があります。
■ 重心＝建物の重さの中心。
■ 剛心＝建物の強さの中心で、壁の配置の偏りで決まる。

コーディネートで可能になる あなただけのJUST



DATA

敷地面積 186.34㎡ (56.36坪)
建物面積 1F 51.34㎡ / 2F 52.99㎡
延床面積 104.33㎡ (31.55坪)

室内空間と豊かな暮らしを引き立てる。

